

国語 「きつきの商売」④ 三年 組 名前

☆八つのカードを見て気がついたことはありますか。

教科書の文とのちがいをみつけ、かきくわえてみました。

きつきは、ぶなの木のみぎを、くちばいでたたきました。

ぶなの木の音が、ぶなの森にひびきました。

野うさぎは、きつきを見上げたまま、聞いていました。

四分音符分りも、長い時間がすぎてゆきました。

葉っぱのかさをさした十ぴきの子ねずみたちは、きれいな目を、そろってきつきにむけました。

野ねずみたちは、みんな、うなずいて

それから、目を開けたりとじたりしながら、ずうっや

とへへとコミュニケーションの羽の音を聞いているのでした。

☆かきくわえたきつきは、木の葉っぱを持ちかきくわえて、きつきの森にひびきわたる。